



平成30年4月2日

トライリンガル養成特定プログラムを開始します

広島大学は、平成30年度から「トライリンガル養成特定プログラム」を開始します。

トライリンガルとは、3つの言語ができる人という意味です。本プログラムでは、専門教育と並行して、日本語と英語に加えて、中国語、韓国語、ドイツ語、フランス語、スペイン語のいずれか1言語を、実用レベルで使いこなせる人材を学部横断的に育てるものです。

本プログラムの定員は各言語25人であり、プログラム修了時の到達目標として、国内外の技能検定試験に合格するレベルを設定しています。

本学はすでにスーパーグローバル大学として高度な英語力養成に努めておりますが、英語にプラスして世界の主要な言語も使いこなして活躍する『平和を希求し、チャレンジする国際的教養人』を育てることを目指しています。

※特定プログラムとは、主専攻プログラム（学位の取得を目的としたプログラム）では専門的に扱わない分野の学習（情報教育に関するものや高度な外国語能力を養成するものなど）、または、資格（学芸員や学校図書館司書教諭など）の取得を目的とした内容で編成されたプログラムです。

【お問い合わせ先】

外国語教育研究センター 吉満たか子
TEL: 082-424-6453
E-Mail: yoshimitsu@hiroshima-u.ac.jp

トライリンガル 養成特定プログラム

《中国語・韓国語・ドイツ語・フランス語・スペイン語》



Bonjour!



안녕하세요!



您好!



¡Hola!



Guten Tag!

トライリンガルとは？

トライリンガル (trilingual) とは「3つの言語を自由に操れる人」という意味です。

このプログラムは、母語である日本語とこれまで学んだ英語にもう1つの言語を身につけるためのプログラムです。

EU諸国では、「母語+2言語」が教育のスタンダード。グローバル社会に生きるみなさんも、このプログラムで1年次に学んだ3つ目の言語をより深く学び、「母語+2言語」を身につけませんか？

プログラムの目標

1年次に学習した初修外国語（中国語・韓国語・ドイツ語・フランス語・スペイン語）でのコミュニケーション技能を伸ばすとともに、国際的に活躍するために必要な言語運用能力と多言語・多文化に開かれたマインドを養成します。



プログラム修了時の到達目標

① 技能検定試験の合格

中国語 中国語検定試験 2級 または HSK(漢語考試) 3級合格

韓国語 ハングル能力検定試験準2級 または 韓国語能力試験 TOPIK II 4級合格

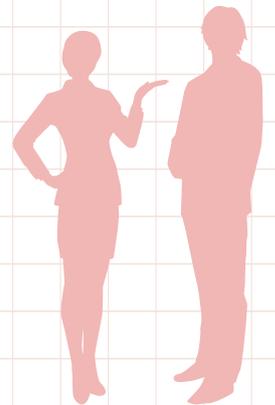
ドイツ語 ドイツ語技能検定試験 2級 または Goethe-Zertifikat B1合格

フランス語 フランス語技能検定試験 2級 または DELF/DALF B1合格

スペイン語 スペイン語技能検定試験 3級 または DELE B1合格

② それぞれの言語で自分の専門領域について簡単なプレゼンテーションができるようになること

③ 日本と当該言語の社会・文化比較、時事問題について、それぞれの言語で論理的に意見表明・議論ができるようになること



学習のプロセス

1年次

- ◆ ベーシック外国語
- ◆ インテンシヴ外国語

2年次

- ◆ コア科目 **12単位**

3～4年次

- ◆ 発展科目 **4単位**

このプログラムに参加するためには？

プログラムに参加するためには、次のいずれかの条件を満たしていることが必要です。

① 1年次にそれぞれの言語のインテンシヴコースのすべての単位を取得していること

△ ベーシック外国語 I および II とインテンシヴ外国語 IA・IB・IIA・IIB のすべての単位を取得していること

② 当該言語の指定された級の検定試験に合格していること

中国語 中国語検定試験準4級 または HSK (漢語考試) 1級

韓国語 ハングル能力検定試験5級 または TOPIK I 1級

ドイツ語 ドイツ語技能検定試験4級 または Goethe-Zertifikat A1

フランス語 フランス語技能検定試験4級 または DELF/DALF A1

スペイン語 スペイン語技能検定試験5級 または DELE A1

③ 過去の学習歴や留学等の経験を通じて、上記①または②の条件に相当する言語運用能力があると認められること

登録方法

登録受付期間 (1月初旬～2月初旬) に「My もみじ」から登録を申請する

ガイダンス (2月中旬～3月初旬) に出席する

登録審査 (条件に応じて筆記試験や面接があります)

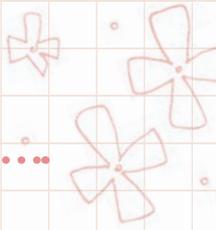
審査結果の通知 (3月下旬)

もみじで履修登録を行う

プログラムの定員

各言語 25名まで





授業科目と履修時期

「コア科目」を12単位、「発展科目」を4単位履修します。

「コア科目」には「海外語学演習」が含まれ、それぞれの言語の言語圏での短期留学を行った場合には、2～4単位としてカウントされます。

コア科目

- ◆ 12単位
- ◆ 2年次での履修が望ましいが、3・4年次での履修も可能



発展科目

- ◆ 4単位
- ◆ 3・4年次に履修
- ◆ 条件を満たせば、2年次での履修も可能

取得単位の取り扱い

このプログラムで取得した単位は、「専門教育科目」のうち「他学部等専門科目」もしくは「自由選択科目」として卒業要件単位としてカウントされます。単位数は各学部・学科で異なりますので、所属学部・学科で確認してください。



長期留学による単位認定

それぞれの言語の言語圏において6か月間以上の長期留学（海外の大学またはその国の教育機関が運営する語学研修等）をした場合は、「発展科目」の中から自由に選んだ最大4単位を認定します。留学による単位認定を希望する場合には、遅くとも卒業予定年度の10月31日までに、「外国の研修機関における語学研修認定申請書」に修了証・成績証明書および語学研修の内容（学修レベル・カリキュラム・時間数等）が分かる書類を添えて、外国語教育研究センターに申し出てください。



問い合わせ先

広島大学外国語教育研究センター
E-mail: trilingual@ml.hiroshima-u.ac.jp